
やまなし産保メールマガジン第166号

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>

令和4年9月29日

発行：山梨産業保健総合支援センター

◇◇+ +◇◇
メールマガジンを受信していただきありがとうございます。

目次

- 【1】研修会・セミナー
 - 【2】産業保健トピックス
 - 【3】アラカルト
 - 【4】産業保健専門職（保健師）よもやま話
 - 【5】センターからのご案内
 - 【6】編集後記
-

【1】研修会・セミナー

研修のお申し込みは下記の各アドレスからホームページにアクセスして下さい。
会場は山梨県医師会館 1階 多目的エリアです。

※集合研修にお申込みの際は、「研修・セミナーを受講される皆さまへ～新型コロナウイルス感染症対策～（お願い）」をご一読ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/wp-content/themes/sanpo/pdf/jukou2021.pdf>

★新着！11月

集合研修

[2]産業医学（有害業務）

題目 令和4年度石綿関連疾患診断技術研修

日時 令和4年11月11日（金） 14時～16時

講師 松尾 正樹（中部労災病院副院長）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5670>

[3]労働衛生工学

題目 知りたい！職場巡視のポイント

日時 令和4年11月16日（水） 14時～16時

講師 森 博幸（産業保健相談員／労働衛生コンサルタント）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5671>

[6] カウンセリング

題目 産業カウンセリング研修

～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～

<2期シリーズ：1期4回>2期—3回目

日時 令和4年11月18日（金） 14時～16時30分

講師 中村 幸枝（産業保健相談員／産業カウンセラー）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5672>

題目 身につけてみませんか アサーティブなコミュニケーション

日時 令和4年11月25日（金） 14時～16時

講師 長田 暢子（産業保健相談員／公認心理師）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5673>

[7] 保健指導

題目 健康寿命と職業生活

～早死指標からみる勤労者層の健康課題～

日時 令和4年11月30日（水） 14時～16時

講師 小田切 陽一（産業保健相談員／山梨県立大学大学院特任教授）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5674>

[10] 労働者向けセミナー

題目 生活習慣病予防対策 シリーズ②運動編

日時 令和4年11月8日（火） 14時～16時

講師 小山 勝弘（産業保健相談員／山梨学院大学教授）

詳細・申込 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar/5669>

☆再掲 10月 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/seminar#schedule-seminar>
オンライン研修

10/5 不妊治療と仕事の両立支援セミナー

10/31 両立支援コーディネーター交流会

集合研修

10/4 生活習慣病予防対策 シリーズ①食事編

10/6 健康診断事後措置の重要性と健康づくり

10/13 元気に働くための身体づくり

10/14 若年性認知症セミナー

- ～健康診断の企画から健康レベルに応じた事後フォローまで～
- 10/18 メンタルヘルス対策を効果的に進めるために
～セルフケアとラインケア～
- 10/21 産業カウンセリング研修 2期—2回目
～職場におけるカウンセリングの技法を学ぶ～
- 10/26 定期健康診断を見直す
- 10/28 新型コロナウイルス感染症予防と対策
～最新の状況を踏まえて～

【2】産業保健トピックス

- 職場における化学物質対策について
- 山梨県産業安全衛生大会の開催について
- 「令和4年度全国労働衛生週間」、「職場の健康診断実施強化月間」の実施について
- 「令和4年度母性健康管理研修会」をオンラインで開催します
- 労災疾病等医学研究普及サイトのご案内～「勤労者医療フォーラム」について～
- 重要なお知らせ「産業保健関係助成金について」

詳細は、こちらから

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/topics>

【3】アラカルト

- 10月1日から労働保険料率（雇用保険料率）が変わります！（山梨労働局）
令和4年4月から事業主負担の保険料率が変わりましたが、10月からは「労働者負担・事業主負担」の保険料率が変わります。
https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/hourei_seido_tetsuzuki/roudou_hoken/hourei_seido/koyouhoken_R41001.html
- 山梨県最低賃金が変わります！～1時間898円（32円up）～（山梨労働局）
山梨労働局は、令和4年9月20日、山梨県最低賃金の改正決定を行いました。同日付で官報公示され、同年10月20日から発効します。
https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/news_topics/houdou/houdouR40920.html
- 新型コロナウイルス感染症対策について
山梨産業保健総合支援センターホームページにリンク集を掲載していますので、正しい

最新情報の入手にご活用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/information/4555>

●山梨労働局管内における労働災害の発生状況（山梨労働局）

○労働災害発生状況（死傷災害比較表）「令和4年・令和3年1～8月」（更新）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/toukei/5-1.html

○死亡災害発生状況 「令和4年一覽」（更新）

https://jsite.mhlw.go.jp/yamanashi-roudoukyoku/jirei_toukei/saigaitoukei_jirei/5-2.html

【4】産業保健専門職（保健師）よもやま話

先日、今年度3回目の産業看護職事例検討会を開催しました。

「喫煙対策」をテーマに、静岡県の三井・ケマーズ フロロプロダクツ株式会社の健康管理室で活動する深田貴子さんに、喫煙対策の取り組みを紹介いただきました。

喫煙対策について「環境整備と併行した個人への支援も大事」、「ノベルティも効果ということではないが、ちょっとした後押しになる」、「アンケート結果や統計をもって、いかに職場全体の問題として意識を持ってもらうのか」、「喫煙場所を他の労働者も集うような『気持ちの良い』『人から見られる』場所に設定したことで吸いにくくなった…」、「スモーカーライザーを利用した教育がコロナでストップしてしまった」、「一定のところまでは喫煙率を下げられるが、そこから先が難しい、強者もいる」など、参加する皆さんそれぞれから、企業の規模や業種、組織の中、自分の置かれている環境下での試行錯誤を共有していただきました。職場の喫煙対策については、環境整備については法的な対応、健康経営のメニューとして、ある程度の効果が明確になっているものの、最後の一手の名案がないか、そんな様子を感じました。最終的には経営者の「トップダウン」とあきらめる部分もあり、防火対策を考えれば、むやみに締め付けるのもいかなものか…皆さんの悩めるところも共有できました。

私も経験がありますが、業務時間中に外部の研修を受けるための時間を確保することはかなり難しかったですし、産保センターの研修にご参加いただく事業者、人事労務担当者、産業保健スタッフの皆さんが目的をもって研修時間を捻出していただく努力、そして職場の理解に感謝しています。

今年度から、産業看護職「セミナー」から「事例検討会」と企画を変更しましたが、皆さんは、グループワーク、ディスカッションが含まれる研修に参加することに抵抗はありますか？計画している私が言うのもどうかと思いますが、実は私は、とても抵抗があるのです。もちろん仕事では避けることはできませんが、「考えすぎて意見が言いにくい」と感じてしまうこと、具体的には参加者が「異なる意見」をどのように受け止める人なの

かを気にしてしまうことが原因だと自己分析しています。そして、その感覚は自分が受けてきた教育にあるのだと思います。息子たちからは、学生生活の話の中で「ブレスト（ブレインストーミング）」「ディベート」という言葉を聞きます。一定の世代以降、社会に出る前に「質より量で発想豊かに発言してみる」「論争する」訓練を受けている、他人と違うことを必要以上に隠したり恐れたりしない、そして相手の違いも受け止める教育を受けているのだと思います。

童謡詩人の金子みすゞ『私と小鳥と鈴と』の最後のフレーズの「みんなちがって、みんないい」…昭和初期にも「個性」を大事にする詩があったのに、そして自分にも他者にもそうありたいと思いつつながら、日常の生活の中で、できれば「多くの人と同じ」でありたい、その方が「気が楽」と思う気持ちは否定できません。今回は「よもやま話」の原稿を書き進めながら、恥ずかしながら自分の既成概念、苦手意識を再確認し、反省する内容になってしまいました。今後も、産業看護職の皆さんに事例提供への協力をいただきながら、引き続き「事例検討会」を計画していきますので、グループワーク、ディスカッションに抵抗のある皆様のご参加もお待ちしています。

「産業保健専門職」

保健師 小川 理恵

【5】センターからのご案内

★図書・研修用機器★

○貸出について

当センターでは、産業保健をはじめとした図書・研修用機器等について無料で貸出を行っています。

初めてご利用になる方は利用者登録が必要になりますので、名刺等身分の確認できるものをご持参の上、当センターで手続きをお願いします。

詳細は、下記のアドレスから確認してください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/rent/1200>

★ご相談・ご質問の受付★

当センターでは、産業医や事業所の労務管理者等の方が産業保健活動を実践する上で様々な問題に関するご相談・ご質問を窓口（予約面談）・電話・Eメール等で受付・対応しています。各専門分野の産業保健相談員を中心に、解決方法等を助言させていただきます。ご利用は無料となっておりますので、お気軽にご連絡ください。

相談員と相談日はこちら

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/consultation/1171>

★情報誌「産業保健21」

情報誌『産業保健 21』は、産業医をはじめ、保健師・看護師、労務担当者等の労働者の健康確保に携わっている皆様方に、年4回（1月、4月、7月、10月）産業保健情報を提供することを目的として、独立行政法人 労働者健康安全機構が発行しています。最新号は、

「産業保健情報誌・刊行物」 <https://www.yamanashis.johas.go.jp/information/1197> の中の「産業保健 21」に掲載されています。

【6】編集後記

全国労働衛生週間が10月1日（土）から7日（金）まで実施されます。

本年度は『あなたの健康があってこそ 笑顔があふれる健康職場』をスローガンとし、事業場における労働衛生意識の高揚を図るとともに、自主的な労働衛生管理活動の一層の促進を図ることとしているとのことです。

職場の健康管理のツールとしての健康診断ですが、定期健康診断結果報告書の様式が改正になっています。10月1日からは有害な業務に常時従事する労働者に対する歯科健康診断の結果報告書の様式が新たに定められ、定期健康診断結果の報告様式から歯科健診の記載欄がなくなっています。新様式は厚生労働省のホームページから入手できますので御利用ください。

<https://www.mhlw.go.jp/bunya/roudoukijun/anzeneisei36/18.html> （菊地）

メールマガジンの登録（無料）は、下記よりお申込みください！

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/mailmagazine>

メールマガジンに関するご意見・ご要望のある方、配信の解除をご希望の方は、ホームページ「お問い合わせフォーム」をご利用ください。

<https://www.yamanashis.johas.go.jp/inquiry>

【発行】 独立行政法人 労働者健康安全機構

山梨産業保健総合支援センター

【住所】 〒400-0047 山梨県甲府市徳行5-13-5 山梨県医師会館2階

【TEL】 055（220）7020 【FAX】 055（220）7021

【E-mail】 info@yamanashis.johas.go.jp

【URL】 <https://www.yamanashis.johas.go.jp>
